

議題（１） 令和６年度イクボスプロジェクトについて イ イクボスプロジェクト講演会について

令和６年度平塚市イクボスプロジェクト

「誰もが多様で柔軟な働き方が選択できる社会の実現を目指して（仮）」

1 事業概要

（１）趣旨

家庭において、固定的な性別役割分担意識を変えるためには、男性が従来からの仕事中心の生き方を振り返り、育児や介護など家庭内の仕事について責任を分かち合うことが必要であることから、男性の育児、介護への参加を働きかけ、男性自身の理解の促進や意識改革を図ります。

事業所にイクボスを増やすことで誰もが働きやすい職場環境づくりが推進されるよう、「イクボス」の考え方や、取組を広く周知するため、事業所の経営者や管理職、従業員などを対象にオンラインでの動画配信による講演会を実施します。

（２）目的

- ・事業所において、誰もが活躍できる働き方を考えるきっかけとなり、管理職及び従業員のワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組めるようになります。
- ・男性育休制度をはじめとした「イクボス」として必要な知識を深めます。

（３）日程（動画配信期間）

令和６年１１月中旬から１か月程度

（４）実施方法

講師による講演映像を事前収録し、上記期間中に動画を配信します。

（５）対象者

事業所（経営者、管理職、人事・労務管理担当者）、この講演会に興味のある方

（６）内容

ア オンライン講演会

テーマ：「仕事と育児・介護の両立支援に向けた企業の取組（仮）」（６０分程度）

タイトル：「 ※検討中 」

講師：セントワークス株式会社

ワーク・ライフバランスコンサルタント 一之瀬 幸生氏

- ・慢性化する人材不足のなかで、様々な背景を持つ社員が継続して働くことのできる職場環境を整備することは、企業の持続的な成長には必須の取組とされています。育児や介護を理由とした離職を減らすために、男性育休の推進や仕事と育児・介護の両立支援など、これからの企業に求められる取組を当事者目線で考え、中小企業でも実践できる具体の取組や県内・市内の中小企業の好事例を交えながら講演していただきます。



イ 講師プロフィール

旅行会社時代、海外で家庭を大切にしている人々と接する度に、長時間労働が恒常化している日本の働き方に疑問を持ち、働き方の見直しを進める。さらにワーク・ライフ・バランスを普及したいと考え、平成25年にセントワークスに入社。意識改革と働き方見直しで残業削減、売上・利益アップを実現した。社内の働き方改革担当を兼任しつつ、誰も犠牲にしない組織作りに向けて、企業や自治体等で研修やコンサルティングを行っている。自身も育休を2回取得。

株式会社ワーク・ライフバランス認定上級コンサルタント／NP0法人ファザーリング・ジャパン講師／一般社団法人ビジネスファシリテーション&コーチング協会認定ファシリテーター&コーチ@プロフェッショナル／産業カウンセラー

（７）意見交換会に代わる取組について

イクボス宣言登録企業に対し書面で講演のテーマに関する事前アンケートを実施し、提出された回答内容を講演会講師に提供し、コメントをいただきます。

なお、今年度新たに開催するイクボスプロジェクトパネル展において、各企業のワーク・ライフ・バランスの取組を可視化し、情報共有が図れるようにしました。

２ オンライン講演会のタイトル案について

- （１案）仕事と育児・介護の両立ポイント～一歩先を行く職場の作り方～
- （２案）働き方を見直して、ワーク・ライフ・バランスの実現を！
- （３案）誰もが働きやすい職場の作り方～多様な人材を活かすために～

以 上